

2018年9月20日

報道関係各位

世界で一番ヴァリューを創造するPR会社を目指して・・・ 株式会社ハニーコミュニケーションズ設立のお知らせ

株式会社ハニーコミュニケーションズ（本社：東京都渋谷区/代表取締役社長：戸田知礼）は、2018年9月より、企業・各種団体などの広報・マーケティング支援を展開する新会社を設立いたしました。

創業メンバーは、日本初のキャビンアテンダントがおすすめするビューティー、ファッション、トラベル、グルメなどを紹介するWebメディア「CA Media」のファウンダーでもある戸田知礼を代表に、PRエージェンシーで長年培ってきたノウハウを有するスタッフとWebデザイナーやエンジニアなど、デジタルテクノロジーとマーケティングに知見を有するスタッフで構成されています。

ハニーコミュニケーションズは、世界初・日本初を一番生み出す会社 ～世界初のヒト・モノ・企業・サービスのヴァリューを創り出し社会に貢献する～ことを経営理念に、新しい価値を生み出す（ニューヴァリュー）、埋もれた価値の発見（ディスカバリーヴァリュー）、価値の再生（リヴァリュー）の3つのヴァリューを創造し続ける唯一のヴァリューアップカンパニーを目指し、事業を展開していきます。

主な事業内容は、企業、各種団体におけるパブリックリレーションズ活動を中心とした、マーケティング支援を中心にイベントプロモーション、リスクマネジメント支援などのサービスをはじめ、SNSを活用したインフルエンサーマーケティングなど、デジタル領域のマーケティングまでを展開します。また、従来のPR会社にはないサービスとして、企業の広報スペシャリストの育成や、スポットでの派遣サービスなど人材支援ビジネスも併せて展開する予定です。

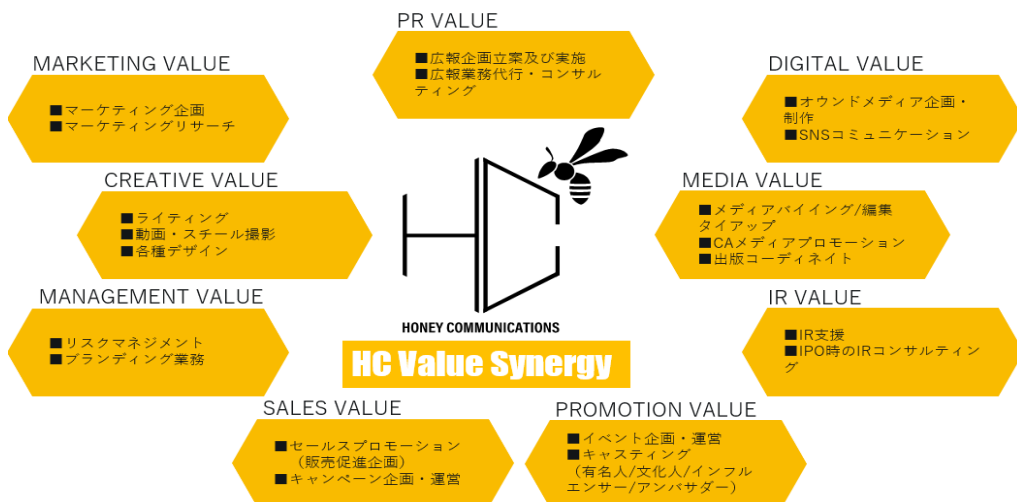
また、関連会社である株式会社シーエーメディアエージェンシーと、約3,000人のCA（キャビンアテンダント）コミュニティと連動した、新商品開発のサポートやイベント展開など、従来にはないサービスを展開できることもハニーコミュニケーションズの強みのひとつです。さらに、ブランド構築などのブランディング支援から、HPのデザイン・制作やSNS運用支援なども併せて展開するなど、ITを絡めてクライアントのヴァリューアップ戦略をサポートします。

□ハニーコミュニケーションズ社名の由来

六角形の集合体であるハチの巣は、一般的にハニカム構造と言われておりますが、「最強の六角形＝最強のコミュニケーション」をイメージし、ハニーコミュニケーションズという社名にしました。



□ハニーコミュニケーションズ事業のヴァリューアップ構造



□CAメディア関連事業

関連会社の株式会社シーエーメディアエージェンシーが運営する日本初のキャビンアテンダントがおすす
めする情報を紹介する「CA Media」と連動したヴァリューアップ戦略を積極的に展開していきます。

<主なサービス>

約1,000人の現役キャビンアテンダントと経験者か
らなるコミュニティを活かしたプロモーションが
可能です。

- ・インフルエンサーマーケティング
- ・新商品開発サポート
- ・グループインタビュー
- ・CA参加イベント
- ・テストマーケティング



□広報プラットフォームサービス事業（準備中）

インハウス広報を強化したいというクライアント向けに特化した今までにない広報サービスをご提案させて
いただきます。

<広報プラットフォームサービスパッケージ（法人会員向けビジネス）>

- ・PR人材派遣サービス（広報対応派遣サービス）
- ・PRアドバイザリーサービス（電話・メールによる相談・アドバイス）



□ハニーコミュニケーションズサービス提供の主な領域





代表取締役社長 戸田 知礼 Tomonori Toda プロフィール

学生時代より海外アーティストと企業とのライセンス契約、企業のプロモーションイベントの企画・実行等様々な経験を持つ。2006年に大学卒業後、独立系PR会社に入社。自動車、医療業界を中心に様々な広報業務に従事。

PR会社退職後、約1年間、元来の夢であった作曲活動をフリーランスで行った後、2009年にWEB系ベンチャー企業に参画。様々な新規サービスの企画・立ち上げを行う。2012年に同社代表取締役に就任。経営体質の改善、サービス/パッケージ企画/立ち上げ、全営業戦略の全面的刷新を実施。就任前より続く実質的債務超過から、大幅な売上改善を行い誰一人解雇・減給を行うことなく完全

黒字化を実現。2016年に同法人の清算を行うなど、企業経営から清算までという希な経験を有する。

2014年には日本初となる、キャビンアテンダントがおすすめする情報サイト「CA Media」の企画/事業開発を行い、株式会社シーエーメディアエージェンシーを創業。同取締役会長に就任。

2016年には、システム企画・開発を行う数理ホールディングス子会社の代表取締役に就任し、グループ間コミュニケーションの円滑化、退職率の低減、ブランド・採用強化対策を軸に、本質的な課題解決を目的に抜本的な組織改革を行う。

2017年には、親会社である数理ホールディングスの営業・戦略部門にて、グループ間シナジーの創出、様々な問題・課題を解決すべく、全社営業及びリソース管理、ビジネスパートナーとのリレーション構築、新規取引先との交渉など全社横断的に課題解決に従事する。

2018年9月、人/商品/戦略/ITの可能性をコネクトする「バリューアップ」と、埋もれた価値あるものを発掘する「リバリュー」をテーマに、繋がりあう社会の実現を目指し当社を設立。同代表取締役社長に就任（現任）。



取締役エグゼクティブプロデューサー 端山 裕樹 Hiroki Hayama プロフィール

OA機器メーカーに就職後、ブラップジャパンをはじめ、複数の独立系PRエージェンシーにおいて、外食産業、流通系企業や国際スポーツイベントなどの広報を担当。

その後、サニーサイドアップでは、PR本部副本部長として外資系消費財メーカー、食品、行政・官公庁などあらゆる企業、団体のコミュニケーション戦略の企画から実施までを行ってきた。

また、同社の広報・IR部を立ち上げ、IPOのIR戦略を統括。広報コンサルティング26年のキャリアを活かし、今度はインハウス側からの広報スキルを身につけるため、350年以上続く、伝統のある酒造メーカー辰馬本家酒造（白鹿）のコミュニケーション戦略を担った。

辰馬本家酒造では、モノづくりからコトづくりへコミュニケーション戦略をシフトし、モノ発想になりがちな日本酒のコミュニケーションに対し、様々な日本酒のシーンづくりに力を注ぐ広報戦略を展開。

その後、基幹システム開発のアストロ数理ホールディングス（現数理ホールディングス）の広報に移る。インハウス広報を経験した強みを活かし、アドバイスだけではなく実行プロセスまで含めた戦略提案をハニーコミュニケーションズで手掛けていく。

□会社概要

商 号 株式会社ハニーコミュニケーションズ

本 社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-25-5 BIZ SMART代々木

電 話 03(6274)8323

F A X 03(6274)8322

H P <https://honeycom.co.jp/>

設 立 平成30年9月

事業内容 ・企業・各種団体・個人の広報コンサルティング及び代行業務
・ブランディング及びマーケティングコミュニケーション業務に関する企画、制作、管理、
運営、販売及びプロデュース事業
・広告企画・制作・管理・販売・購買等に関する事業
・ウェブコンテンツ及びシステムの企画、制作、管理、運営、販売及びプロデュース事業
・セールスプロモーション（SP）、販売促進企画、管理、運営業務
・イベント企画・制作・運営・管理業務
・ノベルティ企画・制作・販売業務
・各種映像制作・写真撮影業務

役 員 代表取締役社長 戸田 知礼
取締役 端山 裕樹
取締役 武田 恭治
執行役員 荒川 千裕

事業に関するお問い合わせ 03(6274)8323
<https://honeycom.co.jp/contact/>

報道関係の方のお問い合わせ
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-25-5 BIZ SMART代々木
株式会社ハニーコミュニケーションズ 広報 端山
携 帯 090-3963-5321
E mail hym@honeycom.co.jp